

# 2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

- I 2021年3月期 第3四半期決算概要
- II 2021年3月期 通期業績予想

2021年2月12日

近鉄グループホールディングス株式会社  
(証券コード 9041)

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp>

# I 2021年3月期 第3四半期決算概要

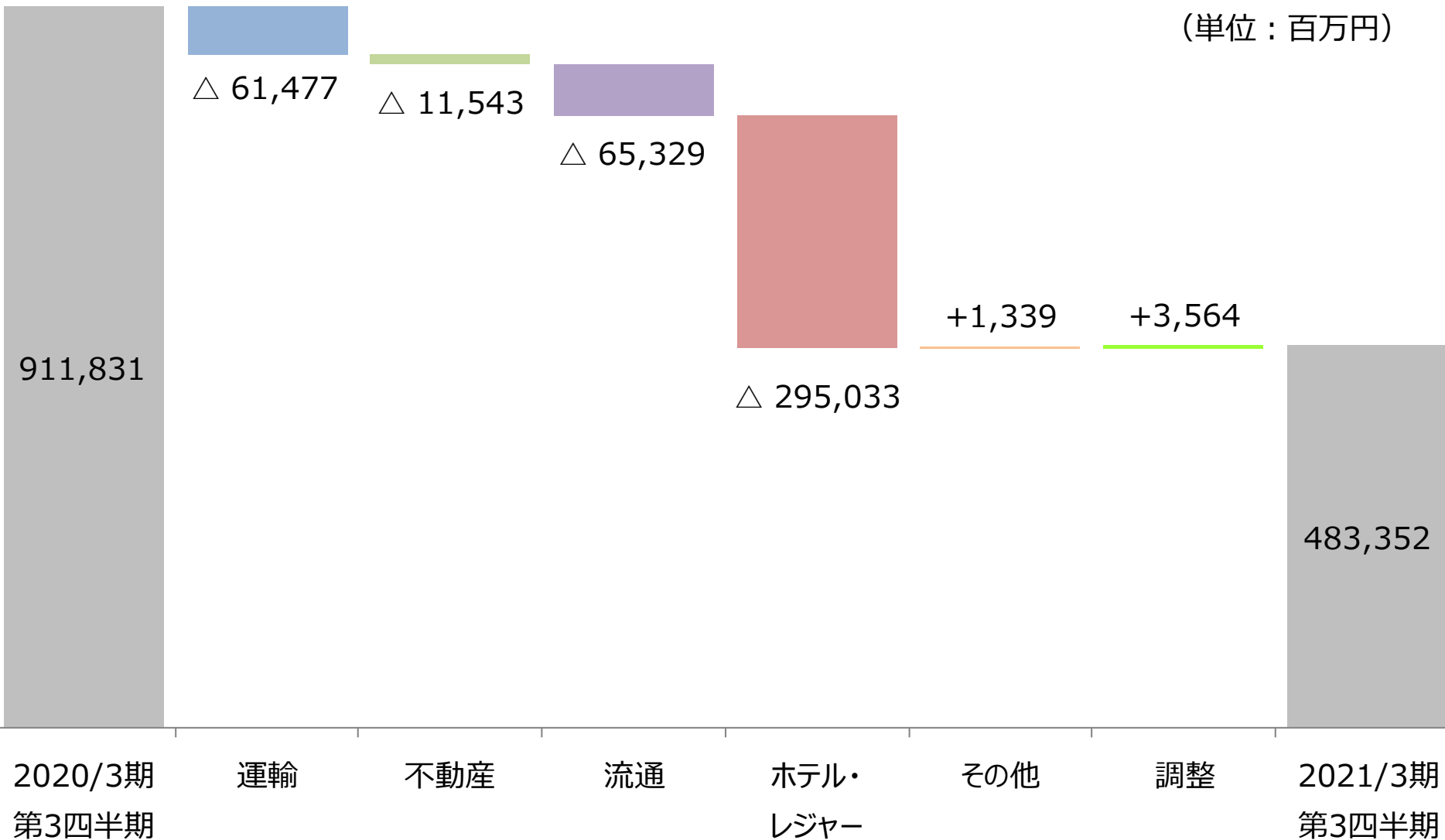
# 四半期連結損益計算書

(単位：百万円,%)

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 率	増 減 要 因
営業収益	911,831	<b>483,352</b>	△ 428,478	△ 47.0	「セグメント別業績」参照
営業利益又は営業損失 (△)	50,577	△ <b>59,694</b>	△ 110,271	—	「セグメント別業績」参照
営業外収益	8,116	<b>23,175</b>	15,058	185.5	雇用調整助成金 12,404
うち持分法による投資利益	5,205	<b>7,821</b>	2,616	50.3	
営業外費用	7,793	<b>8,121</b>	327	4.2	
うち支払利息	6,071	<b>5,949</b>	△ 121	△ 2.0	
経常利益又は経常損失 (△)	50,900	△ <b>44,640</b>	△ 95,540	—	
特別利益	5,926	<b>4,029</b>	△ 1,897	△ 32.0	工事負担金等受入額 △ 2,212
特別損失	7,615	<b>11,581</b>	3,965	52.1	減損損失 3,264 臨時休業等による損失 2,149 工事負担金等圧縮額 △ 2,205
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失 (△)	31,389	△ <b>35,439</b>	△ 66,828	—	
連結子会社数 81社 (前期末比増減なし)			持分法適用会社数 8社 (前期末比増減なし)		

# 決算ポイント（営業収益）

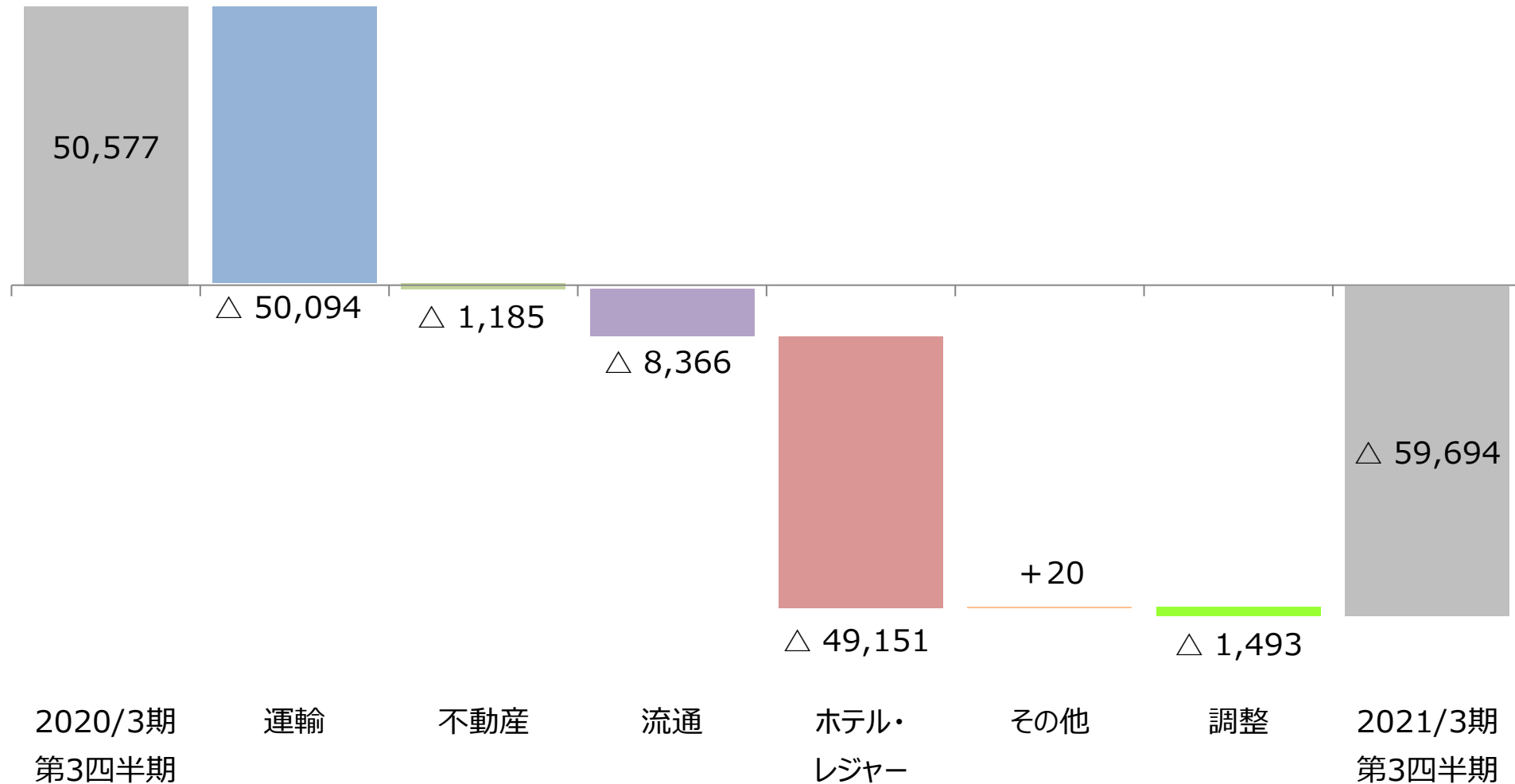
昨年4月の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言による外出の自粛及び店舗、レジャー施設の臨時休業の影響により、主に運輸業、流通業、ホテル・レジャー業で大幅な減収



# 決算ポイント（営業損益）

各部門での新型コロナウイルス感染症拡大による減収により損失計上

（単位：百万円）



# セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
運 輸	営業収益	171,642	<b>110,165</b>	△ 61,477	△ 35.8
	営業損益	28,965	△ <b>21,128</b>	△ 50,094	—
不 動 産	営業収益	96,124	<b>84,581</b>	△ 11,543	△ 12.0
	営業損益	10,052	<b>8,866</b>	△ 1,185	△ 11.8
流 通	営業収益	290,520	<b>225,191</b>	△ 65,329	△ 22.5
	営業損益	3,307	△ <b>5,059</b>	△ 8,366	—
ホテル・レジャー	営業収益	376,470	<b>81,437</b>	△ 295,033	△ 78.4
	営業損益	6,201	△ <b>42,949</b>	△ 49,151	—
そ の 他	営業収益	12,841	<b>14,181</b>	1,339	10.4
	営業損益	1,020	<b>1,041</b>	20	2.0
調 整	営業収益	△ 35,768	△ <b>32,204</b>	3,564	
	営業損益	1,030	△ <b>462</b>	△ 1,493	
連 結	営業収益	911,831	<b>483,352</b>	△ 428,478	△ 47.0
	営業損益	50,577	△ <b>59,694</b>	△ 110,271	—

(単位：百万円,%)

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増減	増減率
営業収益	171,642	<b>110,165</b>	△ 61,477	△ 35.8
鉄軌道	119,477	<b>74,153</b>	△ 45,323	△ 37.9
バス	26,272	<b>16,463</b>	△ 9,809	△ 37.3
タクシー	8,687	<b>5,716</b>	△ 2,971	△ 34.2
鉄道施設整備	13,823	<b>13,201</b>	△ 621	△ 4.5
その他運輸関連	16,896	<b>11,228</b>	△ 5,667	△ 33.5
調整	△ 13,514	△ <b>10,599</b>	2,915	
営業損益	28,965	△ <b>21,128</b>	△ 50,094	—
(主な内訳)				
鉄軌道	26,207	△ <b>15,355</b>	△ 41,562	—
バス	1,145	△ <b>3,687</b>	△ 4,832	—

## 《鉄軌道》

- 昨年4月から5月にかけて発令された緊急事態宣言により定期、定期外とも出控えが生じ大幅に利用客が減少した。その後、経済活動の再開に伴い輸送人員は徐々に回復していたが、第3四半期後半には新型コロナウイルス感染症の再流行の影響で回復が鈍化したこともあり減収、損失計上

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増減率(%)
輸送人員 (千人)	448,695	<b>322,786</b>	△ 125,909	△ 28.1
定期外	180,514	<b>108,278</b>	△ 72,236	△ 40.0
定期	268,181	<b>214,508</b>	△ 53,673	△ 20.0
営業収益 (百万円)	119,477	<b>74,153</b>	△ 45,323	△ 37.9
旅客収入	114,448	<b>69,877</b>	△ 44,570	△ 38.9
定期外収入	77,943	<b>39,960</b>	△ 37,983	△ 48.7
定期収入	36,504	<b>29,916</b>	△ 6,587	△ 18.0
運輸雑収等	5,029	<b>4,276</b>	△ 752	△ 15.0
営業損益 (百万円)	26,207	△ <b>15,355</b>	△ 41,562	—



(単位：百万円,%)

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
営業収益	96,124	<b>84,581</b>	△ 11,543	△ 12.0
不動産販売	32,080	<b>25,170</b>	△ 6,910	△ 21.5
不動産賃貸	35,994	<b>33,762</b>	△ 2,232	△ 6.2
不動産管理	31,886	<b>29,082</b>	△ 2,804	△ 8.8
調整	△ 3,837	△ <b>3,432</b>	404	
営業損益	10,052	<b>8,866</b>	△ 1,185	△ 11.8
(主な内訳) 不動産販売	△ 934	△ <b>173</b>	761	—
(主な内訳) 不動産賃貸	9,687	<b>8,460</b>	△ 1,226	△ 12.7

## 《不動産販売》

- マンション竣工物件が減少したことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動の制限もあり、リフォーム売上高や仲介手数料収入が減少したため減収となったが、経費等の減少により損益は改善

## 《不動産賃貸》

- ホテルの新規開業等により賃貸収入は増加したが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、あべのハルカス展望台やゴルフ場が営業休止したこともあり減収減益

(単位：百万円,%)

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
営業収益	290,520	<b>225,191</b>	△ 65,329	△ 22.5
百貨店	206,529	<b>153,288</b>	△ 53,240	△ 25.8
ストア・飲食	85,007	<b>72,457</b>	△ 12,550	△ 14.8
調整	△ 1,016	△ <b>555</b>	461	
営業損益	3,307	△ <b>5,059</b>	△ 8,366	—
(主 な 内 訳)				
百貨店	2,285	△ <b>3,035</b>	△ 5,320	—
ストア・飲食	1,021	△ <b>2,024</b>	△ 3,045	—

### 《百貨店》

- 昨年の緊急事態宣言に伴う自治体からの休業要請等を受け、店舗の臨時休業や営業時間の短縮を実施したほか、入国制限によるインバウンド需要の急減もあり、越境・国内EC事業の拡大や諸経費の圧縮に努めたが減収、損失計上

### 《ストア・飲食》

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外食機会の減少によりスーパーマーケットの売上は増加したが、駅ナカ店舗や飲食店舗の利用客が減少し、また、店舗の休業も行ったため減収、損失計上

(単位：百万円,%)

	2020/3期 第3四半期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 率
営業収益	376,470	<b>81,437</b>	△ 295,033	△ 78.4
ホテル	42,264	<b>16,125</b>	△ 26,138	△ 61.8
旅行	323,841	<b>61,234</b>	△ 262,606	△ 81.1
映画	2,991	<b>2,022</b>	△ 968	△ 32.4
水族館	7,509	<b>2,054</b>	△ 5,455	△ 72.6
調整	△ 135	<b>0</b>	135	
営業損益	6,201	△ <b>42,949</b>	△ 49,151	—
(主な内訳)				
ホテル	△ 473	△ <b>15,445</b>	△ 14,971	—
旅行	4,148	△ <b>26,194</b>	△ 30,342	—
水族館	2,275	△ <b>1,354</b>	△ 3,630	—

## 《ホテル》

- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う出控えにより宿泊客が減少したことに加え、昨年4月下旬より一部のホテルを除き営業を休止したため、第3四半期は「Go To キャンペーン」の効果で改善の兆しが見られたものの、減収、損失計上

## 《旅行》

- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、海外旅行、訪日旅行の催行を中止していること等により、国内旅行では「Go To キャンペーン」の効果で一時期需要の回復が見られたものの、減収、損失計上

# (参考) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

2021年3月期第3四半期連結収支実績における新型コロナウイルス感染症拡大に伴うセグメント別の営業収益及び営業利益の影響額は以下の通りです。

(単位：億円)

	営業収益		営業利益	
	影響額	主な内訳	※ 影響額	主な内訳
運 輸	△ 634	鉄軌道 △ 443	△ 469	鉄軌道 △ 384
不 動 産	△ 135		△ 10	
流 通	△ 682	百貨店 △ 564 ストア・飲食 △ 117	△ 111	百貨店 △ 81 ストア・飲食 △ 29
ホテル・レジャー	△ 2,971	旅行 △ 2,596 ホテル △ 321	△ 502	旅行 △ 310 ホテル △ 165
そ の 他	-		-	
連 結	△ 4,424		△ 1,094	

※コスト削減の取り組みを織り込んだ影響額

## 各事業の足もとの状況

運輸

- ▶ 鉄軌道
  - ・ 12月の旅客収入は前年比△34.9%
  - ・ うち定期は△10.4%
  - ・ うち定期外は△44.5%

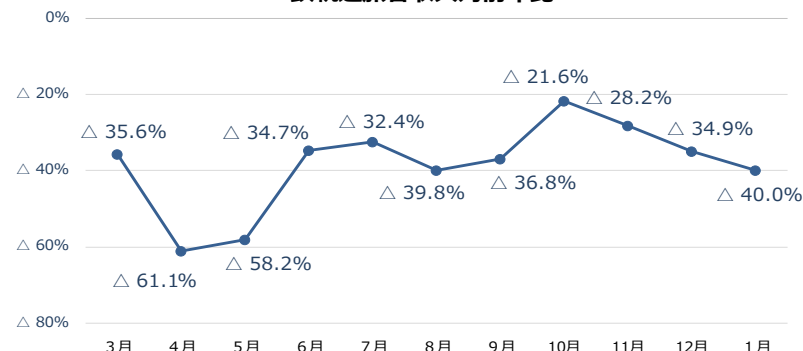
流通

- ▶ 百貨店
  - ・ 4～5月の緊急事態宣言下は食料品売場等を除き全店休業
  - ※ 5月18日（一部店舗除く）より営業再開

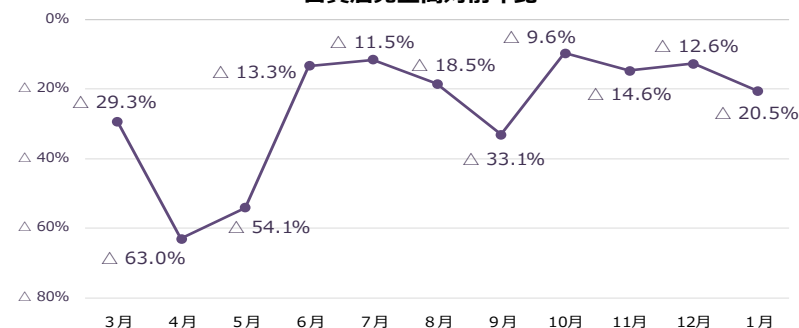
ホテル

- ▶ ホテル
  - ・ 4月下旬から約1か月間「シエラトン都ホテル大阪」「都ホテル 京都八条」「シエラトン都ホテル東京」のみ営業
  - ・ 「GoToトラベルキャンペーン」実施中、伊勢志摩エリアのリゾート系ホテルは堅調
  - ・ 1月下旬から「都シティ近鉄京都駅」「都シティ大阪天王寺」「都シティ大阪本町」が休業

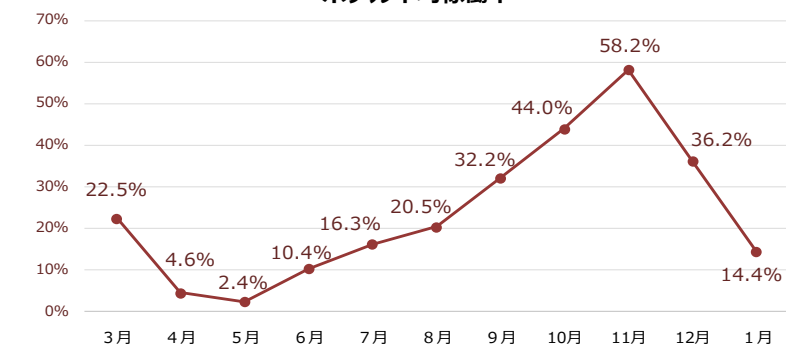
鉄軌道旅客収入対前年比



百貨店売上高対前年比



ホテル平均稼働率



# 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期 第3四半期	増 減	増 減 要 因
流動資産	257,302	<b>318,591</b>	61,289	現金及び預金 31,929 販売土地及び建物 23,375
固定資産	1,631,014	<b>1,628,291</b>	△ 2,722	
資産合計	1,891,300	<b>1,949,678</b>	58,378	
流動負債	516,707	<b>551,935</b>	35,227	コマーシャル・ペーパー 36,000 1年内償還社債 △ 4,148
固定負債	969,296	<b>1,048,903</b>	79,607	長期借入金 65,434 社債 8,678
負債合計	1,486,004	<b>1,600,839</b>	114,835	
純資産合計	405,295	<b>348,839</b>	△ 56,456	
うち利益剰余金	110,288	<b>65,188</b>	△ 45,100	純損失 △35,439 配当金 △ 9,524
うちその他の包括利益累計額	79,737	<b>79,143</b>	△ 594	
負債・純資産合計	1,891,300	<b>1,949,678</b>	58,378	
借入金・社債残高	1,058,274	<b>1,162,702</b>	104,427	
借入金	713,774	<b>777,672</b>	63,897	
社債	340,500	<b>345,030</b>	4,530	
コマーシャル・ペーパー	4,000	<b>40,000</b>	36,000	

## Ⅱ 2021年3月期 通期業績予想

# 連結業績予想

(単位：百万円,%)

	2020/3期 通期実績	2021/3期 通期予想	増 減	増 減 率	直近予想 (2020年11月公表)	増 減
営業収益	1,194,244	<b>685,000</b>	△ 509,244	△ 42.6	754,000	△ 69,000
営業利益又は営業損失 (△)	49,380	△ <b>80,000</b>	△ 129,380	—	△ 63,000	△ 17,000
経常利益又は経常損失 (△)	47,224	△ <b>64,000</b>	△ 111,224	—	△ 50,000	△ 14,000
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失 (△)	20,561	△ <b>78,000</b>	△ 98,561	—	△ 48,000	△ 30,000
持分法による投資利益	4,848	<b>9,000</b>	4,151	85.6	8,000	1,000
支払利息	7,992	<b>8,500</b>	507	6.4	8,500	—



# セグメント別業績

(単位：百万円,%)

		2020/3期 通期実績	2021/3期 通期予想	増 減	増 減 率	直近予想 (2020年11月公表)	増 減
運 輸	営業収益	221,711	<b>148,000</b>	△ 73,711	△ 33.2	159,000	△ 11,000
	営業損益	27,686	△ <b>30,700</b>	△ 58,386	—	△ 22,500	△ 8,200
不 動 産	営業収益	161,248	<b>143,000</b>	△ 18,248	△ 11.3	145,000	△ 2,000
	営業損益	17,919	<b>14,600</b>	△ 3,319	△ 18.5	13,400	1,200
流 通	営業収益	392,796	<b>307,000</b>	△ 85,796	△ 21.8	308,000	△ 1,000
	営業損益	5,152	△ <b>5,800</b>	△ 10,952	—	△ 6,100	300
ホテル・レジャー	営業収益	449,276	<b>114,000</b>	△ 335,276	△ 74.6	169,000	△ 55,000
	営業損益	△ 3,693	△ <b>60,100</b>	△ 56,406	—	△ 49,100	△ 11,000
そ の 他	営業収益	19,110	<b>18,000</b>	△ 1,110	△ 5.8	18,000	—
	営業損益	1,581	<b>1,400</b>	△ 181	△ 11.5	1,400	—
調 整	営業収益	△ 49,898	△ <b>45,000</b>	4,898		△ 45,000	—
	営業損益	733	<b>600</b>	△ 133		△ 100	700
連 結	営業収益	1,194,244	<b>685,000</b>	△ 509,244	△ 42.6	754,000	△ 69,000
	営業損益	49,380	△ <b>80,000</b>	△ 129,380	—	△ 63,000	△ 17,000

# 近畿日本鉄道 運輸成績

	2020/3期 通期実績	2021/3期 通期予想	増 減	増減率(%)	直近予想 (2020年11月公表)	増 減
輸送人員 (千人)	571,971	<b>418,912</b>	△ 153,059	△ 26.8	440,350	△ 21,438
定期外	230,086	<b>138,133</b>	△ 91,953	△ 40.0	160,197	△ 22,064
定期	341,885	<b>280,779</b>	△ 61,106	△ 17.9	280,153	626
営業収益 (百万円)	152,724	<b>98,700</b>	△ 54,024	△ 35.4	109,100	△ 10,400
旅客収入	146,029	<b>93,078</b>	△ 52,951	△ 36.3	103,599	△ 10,521
定期外収入	98,658	<b>53,151</b>	△ 45,507	△ 46.1	63,743	△ 10,592
定期収入	47,371	<b>39,926</b>	△ 7,445	△ 15.7	39,855	71
運輸雑収等	6,694	<b>5,600</b>	△ 1,094	△ 16.3	5,500	100
営業損益 (百万円)	25,610	△ <b>22,400</b>	△ 48,010	—	△ 13,700	△ 8,700

# (参考) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

2021年3月期連結収支予想における新型コロナウイルス感染症拡大に伴うセグメント別の営業収益及び営業利益の影響額は以下の通りです。

(単位：億円)

	営業収益		営業利益	
	影響額	主な内訳	※影響額	主な内訳
運 輸	△ 838	鉄軌道 △ 578	△ 597	鉄軌道 △ 486
不 動 産	△ 252		△ 21	
流 通	△ 840	百貨店 △ 688 ストア・飲食 △ 151	△ 140	百貨店 △ 100 ストア・飲食 △ 40
ホテル・レジャー	△ 3,658	旅行 △ 3,170 ホテル △ 419	△ 667	旅行 △ 400 ホテル △ 232
そ の 他	△ 2		△ 0	
連 結	△ 5,591		△ 1,427	

※コスト削減の取り組みを織り込んだ影響額

# コスト削減の取り組み

- ・ 運輸、不動産、流通、ホテル・レジヤの各事業において、徹底した費用の見直しを行い、2021年3月期通期で**約390億円のコスト削減**を予定（2020年11月公表時より90億円増）

運輸	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 鉄軌道 人件費、鉄道修繕費、広告宣伝費の削減</li><li>▶ バス 人件費や車両修繕費等の削減</li></ul>	→	合計 約 <b>140</b> 億円
不動産	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 不動産販売・賃貸 施設修繕外注費や広告宣伝費等の削減</li></ul>	→	合計 約 <b>30</b> 億円
流通	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 百貨店 広告宣伝費等の販管費の削減</li><li>▶ ストア・飲食 運営体制見直しによる人件費や本社経費の削減</li></ul>	→	合計 約 <b>35</b> 億円
ホテル・レジヤ	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ ホテル 人件費、販促費や本部費の削減</li><li>▶ 旅行 人件費や宣伝費等の削減</li></ul>	→	合計 約 <b>155</b> 億円

## お問合せ先

### 経理部

Tel : 06-6775-3465

Fax : 06-6775-3691

Mail : [ir-info@rw.kintetsu.co.jp](mailto:ir-info@rw.kintetsu.co.jp)